

し ゃ き ょ う

社 協 かみかわ

No. 69

2017年4月発行



～地域福祉の情報紙～

主な記事

- 2ページ ミニディ研修、終活セミナー 他
- 3ページ 天理教栗賀分教会 給食サービスに幕 他
- 4ページ シリーズ「つどい場」 TSU・NA・GU ⑤
- 5ページ ボランティア活動助成金のお知らせ 他
- 6ページ 感謝のお知らせ ペンリレー③②

4・5月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

表紙より みんなでごはんを食べよう会

給食サービス利用者の皆さんと
配食ボランティア、民生委員が集まって
楽しく会食会を開催しました

長い間本当にありがとうございました！
『天理教粟賀分教会なかよし会』が
25年間の調理ボランティアに幕
25年間、福祉給食サービスにご協力頂いた天
理教粟賀分教会なかよし会が、3月7日をもっ
て活動を終わられました。長きにわたり、月に
一度神崎エリアでの調理を担ってもらい、お弁
当を通した高齢者の見守りに多大なるご協力
をいただきました。メンバーの皆様には、お寿
司、煮物やお漬物、お弁当につける手芸物など
それぞれ得意な分野があつて、「月に一度みんな
で集まるのが楽しみなんや。」「時間があつた時
に教会へ来て、お弁当につける小物を作ってい
ます。」と、楽しんで活動してくださいました。
調理最終日には、皆様から「利用者の方がお弁当をいつも楽しみに
されているという声が聞け、とても嬉しかったよ。」「寂しい気持ちも
あるけど、25年間安心して食べられるお弁当を作ることができて本当
に良かったです。」との感想をいただきました。
また活動当初より神崎保育園にもご協力いただき、園児のかわい
らしい作品やメッセージカードなどもお弁当と一緒に届けることがで
きました。
なお、神崎エリアで「昨年度まで20年にわたって調理をして頂いてい
た『つくし会』の皆様、昨年度まで調理、配食ボラン
ティアの活動を頂いた『さくらんぼの会』の皆様、大
河内エリアで昨年度まで活動して頂いた『なでしこ
の会』の皆様にも、これまでの活動に深く感謝申し
上げます。3グループの皆様はこれからもますます
す地域で活躍されることと思います。長い間本
当にありがとうございました。



いろいろと勉強になりました 社協『終活セミナー』



1月下旬、社協終活セ
ミナーを神崎支庁舎で3日間
開催したところ、20名前
後の受講者が参加し、終活
についていろいろ学びまし
た。

「終活」とは、いずれ迎え
る人生の終焉に対し、自分らしく生きるために今、何を
しておくべきかを考えることであり、今回のセミナーで
は、通帳や証書の管理、不用となった家財道具の処分、
正しい遺言書の書き方について、金融、遺品整理、法律
の各専門家をアドバイザーに招きました。

生活するなかで、たくさんの不用品がある場合、思い
切ってリサイクル店で換金処分することで、自分のため
に使える新たなお金が手に入ることや、遺言書にはいく
つかの種類があるなか、法的効果を有する遺言書の作成
方法など、専門家からのアドバイスに、皆さんなるほど
とうなずいていました。

また、但陽信用金庫からは“エンディングノート”を
提供いただき、身の回りのどんなことを整理すればよい
か、項目別にわかりやすく書き込めるようになっていま
した。

平成29年度もテーマを変えて第2回目の終活セ
ミナーを予定しますので、終活に関心のある方のご参加を
お待ちしております。

町内で災害が起こったら… 災害ボランティアセンター 運営研修会を開催

町内で甚大な災
害が起こると、社
協は「災害ボラン
ティアセンター」
を開設し、被災地
と外部から来る災
害ボランティアと



を結び付け、被災者の復旧支援を行います。そ
のための災害ボランティアセンター運営研修会
を去る2月18日に実施し、一般の方より10名
の参加がありました。

研修では、町内で想定される災害や町の災害
対応などを役場住民生活課職員から聞いた後、
平成26年8月に起こった丹波市豪雨災害時の復
旧、復興に携わった丹波市社協の松波事務局次
長の話にも熱心に耳を傾けました。また、町内
で災害が起こったことを予想しながら、水害と
地震を設定したグループワークに取り組み、被
災者からどのような要望が出るかを検討しまし
た。

社協では、災害時の町内外での活動や災害ボ
ランティアセンター運営のためのボランティア
登録を常時行っています。登録用紙は社協窓口
にあります。また電話でも登録できますので、
ぜひご協力ください。（☎32-2303）



近所にいる独り暮らしのおばあさん、最近家に閉じこもりがちで心配やわ。うちにお茶飲みに来なって誘っても、気をつかってよう来てないし…。

近所の人らとお茶飲み会したいけど、きっかけがないとやりにくいなあ。



そんな時は社協へご連絡ください。社協から椅子やテーブル、飲み物などを持参して『どこでもサロン』を開きます。その名のとおり、少しのスペースがあればどこでもできます。『どこでもサロン』で、近所の人とのつながりをもっと強くしましょう！

また、希望があれば『足湯』や『手湯』もできます。この場合は、電源やお水を借りることになります。お問い合わせは社協まで。（☎32-2303）

『どこでもサロン』
をご利用ください！

ベッド、車いすなどの貸し出しを変更させていただきます。

社協では、介護用ベッド（電動・手動）や車いすなどの貸出期間を設けずに実施しておりましたが、4月1日から次のとおり変更させていただきます。

また、ポータブルトイレ、歩行器、杖は、現在保持しているものを無償で（ポータブルトイレのバケツは実費負担）譲渡いたします。（無くなり次第終了）

- ◇電動介護用ベッド 貸出期間2年
- ◇手動介護用ベッド 貸出期間3年
- ◇車 い す 貸出期間3年

*貸出期間以降も利用を希望される場合は、年5000円の利用負担をお願いします。

*現在社協の介護用ベッドや車いすを使用している方は、4月1日からあらためて利用期間が始まります。

ご縁があるかも？

宮本照代さん（吉富）より、「5円玉がついたヒモ」を多数ご寄付いただきました。ミニディ等のレクリエーションなどに貸し出しますので、どうぞご利用ください！



高齢、障がいの方のお宅に出張し理美容いたします！

美容室「アコルド」（上田店長・福本）が、このたび認定福祉美容介護師の資格を取得されました。

福祉美容介護師とは、介護が必要な方や、障がいをお持ちの方のご自宅へ出張し、美容業を行う美容師のことを指し、身体に不自由がある方々からの希望をきめ細やかに応じながらヘアカットやシャンプー、スタイリングを行う技術を有します。

外出が困難な方にとって、身だしなみを整え、気軽にオシャレするためのよきパートナーとなるでしょう。

訪問日時や料金など詳しいことは美容室「アコルド」へお問合せください。

美容室「アコルド」 Tel 32-2282





シリーズ「つどい場」

③大畑区県民交流広場 ふれあい喫茶ほっと



大畑の“ふれあい喫茶ほっと”は、地域住民の親睦と地域の活性化を目的として、地元のボランティアを中心に平成19年12月に始めました。

実施日は週2日（水・日）で、午前10時から12時まで開店しています。地元の方が作った作品がたくさん飾られ、アットホームな雰囲気のふれあい喫茶です。

来られている皆さんは、「開いている日は毎日来るで。」「私は水曜日だけ来よるんやで。水曜日を楽しみにしとんや。」と、口々に言われていました。また、グランドゴルフが終わってから寄ってこられる人、用事を済ませ帰宅途中で立ち寄る人・・・と、次々と地元の方が入ってこられてはボランティアを含めみんなで楽しい会話に花を咲かせておられ、地元で愛された集いの場なのだと感じました。

ボランティアの皆さんに、毎週2回の開店を長く続けていける秘訣をお尋ねしたら、「約30人のボランティアを6つの班に分けて、平日が出やすい人、日曜日の方がいい人…とみんなが出やすいようにしています。」「無理のないやり



方なので、ボランティアも長く続けられています。」と言われていました。

だんだんと暖かくなり、お出かけしたくなる季節です。一度立ち寄られてみてはいかがでしょうか？



★訂正

前回掲載したふれあい喫茶“きずな”の開店時間に誤りがありました。下記のとおり訂正し、お詫びいたします。

ふれあい喫茶“きずな”（宮野）

9時30分～11時30分（1・2月は休み）

*次回は4月17日（月）です。

TSU・NA・GU⑤

〈介護予防と助け合い〉

もおられるかもしれません。

いつまでも元気に活躍するための介護予防の活動や社会参加と、地域の中で「支え」や「助け」を必要としている人々と繋ぐ方法を話し合うのも「協議体」の大切な役割の一つです。いくつかの地域で少しずつ「協議体」が動き出しています。それぞれの地域にあったやり方で、今あるお宝（人・集い場などの資源）と困りごとを繋いだり、ないものは生み出したりしながら、目指す地域に近づいていきます。今回は、町内の「協議体」について説明します。

一方で、介護保険サービスを利用するほどではなくても、ゴミ出しや電球交換、雪除け、灯油の持ち運び、買い物など、ふだんの生活の中でちょっとしたことに困っている人が増えています。もしかしたら、あなたの近くには、

前号で「役割を持って社会に参加することは、最強の介護予防である」と書きました。家事や畑仕事に精を出す、区の役員として様々な行事のお世話をする、ボランティア活動や趣味活動に励む、地域の伝統行事を継承していく・・・など、ふだんの生活の中には個人の役割や地域の人達と繋がりがたくさんあります。自分の行いが誰かに喜ばれることは自分自身の喜びや生きがいとなり、それが心と身体を活性化させ、介護予防に繋がります。そしてそんな活動は地域の大切な「お宝（資源）」です。

急募！調理ボランティア、配食ボランティア！！



社協では、見守りが必要な高齢者の方にお弁当をお届けし、元気で過ごされるか、困ったことはないか等の

確認をする福祉給食サービスはボランティアの協力のもと実施していますが、現在、調理して頂けるボランティアが不足しています。社協では、この調理ボランティアを大募集中です。福祉給食サービスボランティアに関心がある方は、ぜひ社協までお問い合わせください。

実施日は毎週火曜日（神崎エリア）、水曜日（大河内エリア）、調理数は50食です。食材等の材料費は社協で負担します。3月21日時点で神崎エリアの10月10日、1月9日、2月13日の調理グループが決まっています。ぜひ皆様のご協力をよろしくお願い致します。

また、出来上がったお弁当を届け、見守りをする配食ボランティアも募集しています。地域で高齢者を支えることに興味がある方は、やってみませんか。男性の方も活躍中です！

今年もやりますよ！ミニディボランティア研修会

各地区でミニディサービスをされているボランティアの方を対象に、今年度も次のとおり研修会を開催します。内容は昨年度も好評であった意見交換会や手芸講座などを予定しています。ぜひご参加ください。

日程	場所	内容
6月13日(火)午前	神崎支庁舎	認知症について(理解と対応) レクリエーション道具紹介
10月11日(水)午後	大河内保健福祉センター	簡単な手芸講座
1月25日(木)午後	神崎支庁舎	意見交換会



昨年度の手芸講座の様子

「お悩み生活相談」

〈偶数月第2金曜日〉●開設時間 13時～16時
生活上の悩みごとや心の問題など、身近な困りごとを行政相談員、人権擁護委員、民生委員、地域包括支援センター職員が相談に応じます。

開設日	会場	相談員
4/14	大河内保健福祉センター	高内三千男、宮崎由美子、 高崎彌生 地域包括支援センター職員
6/9	神崎支庁舎	難波千咲子、藤原慶子、 神崎みどり、 地域包括支援センター職員

「法律相談所」

〈奇数月の第4水曜日〉
●開設時間 13時30分～16時30分

相続や金銭問題など、日常生活における法律上のトラブルに弁護士が相談に応じます。相談時間は1人30分です。

開設日	会場	相談員
5/24	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

＊どちらの相談所も、前日までにご予約ください。
＊皆様から頂く会費や共同募金を財源に実施しています。

長く、そして充実した活動のために…

ボランティア活動助成のお知らせ

様々な分野でボランティアを行っている皆様、これからも充実した活動ができるように、今年度もボランティア活動助成を次のとおり行います。

また、新たにボランティア活動を始めようと思われているグループや個人の方へも助成いたしますので、ぜひご活用ください。

◇助成の対象

・町内および近隣市町において自主的かつ継続的なボランティア活動を行っているグループまたは個人
・社協ボランティアセンターへ登録を行っていること
・年間3回以上の継続的なボランティア活動を行っていること

◇助成金額

・グループ 上限30,000円

(新規の場合は50,000円)

・個人 上限10,000円

◇助成対象となる経費

ボランティア活動にかかる経費に限ります。会員内の懇親費用は対象外です。

◇申請と決定

申請用紙は窓口、もしくはホームページより入手いただけます。5月19日までにご提出いただき、社協で審査の後、6月下旬に交付いたします。詳しくは社協までお問い合わせください。

感謝のお知らせ

(1月18日～3月21日)(敬称略・受付順)

【善意銀行】ありがとうございます

氏 名	地区	内 容	一言コメント
井上 昌代	寺前	供養として	長い間、大変お世話になりました。ありがとうございました。
黒田イチ子	上岩	供養として	福祉のために
匿 名		福祉のために	
田中 秀夫	本村	供養として	
本田 忠一	鍛冶	供養として	地域の皆さまに大変お世話になり、ありがとうございました。
藤原扶美子	猪篠	供養として	
横田 一弘	越知	供養として	
稲川 豊一	大畑	供養として	訪問入浴で大変お世話になり、ありがとうございました。
匿 名		供養として	
太田 康夫	柏尾	供養として	
坂元 玉洋	栗	供養として	
横田 辰雄	越知	供養として	
下田 育美	山田	供養として	
高倉 弘周	大山	福祉のために	
平岡めぐみ	鍛冶	供養として	
足立 磯	新田	供養として	
匿 名		供養として	
足立 桂一	作畑	供養として	
田中 美子	比延	供養として	
澤田 義昭	猪篠	供養として	
多田 昌	福本	供養として	
竹内 一三	東柏尾	供養として	
中野須美子	東柏尾	供養として	
佐谷 雄亨	栗賀町	供養として	
匿 名		福祉のために	
立岩 学	宮野	供養として	
稲川さち子	大畑	供養として	大変お世話になりありがとうございました。
藤原 亨	根宇野	供養として	
中野 正孝	東柏尾	供養として	
深 山 会		福祉のために	
合 計			986,536円

【物品収集】

《古切手・ベルマーク、書き損じハガキ》

- ・共栄ゴルフ工業(株)(市川町) ・平岡 益美 (鍛 治)
- ・藤原 恵美子 (寺 前) ・石堂 明美 (鍛 治)
- ・役場税務課 ・神姫グリーンバス(株)(中 村)
- ・きらきら館 ・栗賀神姫タクシー(株)(中 村)
- ・子育て学習センターおひさま ・榎 佐代子 (野 村)
- ・松本 孝子 (高朝田) ・林田 久子 (大 畑)
- ・岸本 和美 (寺 前) ・中野 玉枝 (淵)
- ・はにおか運動公園 ・前嶋 真知子 (寺 前)
- ・戸田 加代子 (大 山) ・岡本 須美子 (寺 野)
- ・グリーンエコー笠形(根宇野) ・林 洋子 (比 延)
- ・黒田 千枝子 (鍛 治) ・匿名 6名

【物品預託】 ありがとうございます

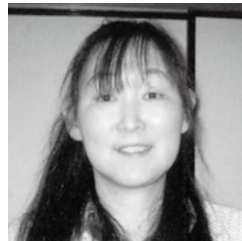
- ・高木 智恵(大畑)衣類 ・匿名 介護用品、杖
- ・伊達 直人 図書カードなど ・匿名 衣類、介護用品
- ・匿名 介護用品 ・匿名 ポータブルトイレ

お米の提供、ありがとうございました!

提供いただいたお米は、町内で生活にお困りの方へお譲りしたり、生活困窮者を支援する団体(ワーカーズコープ)を通じて兵庫県内にお住いの生活に困っている方にも届けられています。ご協力いただき、本当にありがとうございました。

〈お米を提供いただいた方〉・溝内 うた (上小田)

かみかわペンリレー 32人目



町内の皆さんを一つの輪でつなげます。

〈前号の田中みくさん(上岩)からの紹介〉

むら おか とも こ
村岡 知子さん
(大河)



質問：あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え：四季を感じられる自然があるところ

質問：将来の夢は何ですか？

答え：やさしくて、可愛らしいおばあちゃんになりたいかな(笑)

質問：あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?(趣味など)

答え：神河町出身の子ども達の活躍を新聞で見るのが楽しみ。

質問：これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は？

答え：次女が、中学駅伝の近畿大会に出場し、力走しているのを家族・友人と応援に行けたこと。

質問：もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか？

答え：毎日食事のメニューを考えて作るのが大変だから、家族の健康を考えたメニューで食事を作ってくれるロボットが欲しい。

質問：神河町のみなさんへのメッセージをどうぞ

答え：若者が、神河町に住んでみたいと思う町づくりをしていきましょう。

◎田中さんから村岡さんへのメッセージ

「いつも優しくしてくださってありがとうございます!! これからも元気でいてください!」

家族みんなで挑戦!! しゃきょうクイズ

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町 630
神河町社協「クイズ係」
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締切 5月10日(水)

簡単なクイズを2つ出します。頭をやわらかくしてやってみてください。

① 50音順で、に入る都道府県は何でしょう?
福島県 → → 三重県

② 50円玉を硬貨7枚に両替してください。

●円玉が●枚 と ●円玉が●枚

答えのわかった方は、1、問題の答え 2、住所 3、氏名 4、社協かみかわの感想をお書きの上、ハガキまたはEメールでご応募下さい。抽選でクオカードをプレゼントいたします。

前号の答え

①「3 目薬」 ②「頼」

◎当選者 芦田安弘さん(長谷)